

# REALFORCE

## 取扱説明書



E13R3HE11JP-Rev1

### はじめに

このたびは、REALFORCE キーボードをお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
この取扱説明書ではキーボードの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用にあたっては、この取扱説明書をよく読んで正しく安全にお使いください。

### システム要件

- Bluetooth 接続
  - Windows 10~
  - macOS 10.15~
  - iOS 14.0~
  - iPad OS 14.0~
  - Android 10.0~
- Bluetooth 接続の場合は、使用する接続機器が Bluetooth4.0 以降をサポートしていること。
- USB 接続
  - Windows 10~
  - macOS 10.15~

### 仕様

スイッチ方式	静電容量方式
ストローク	4.0mm
インターフェース	USB 2.0、Bluetooth Ver 5.0
電源 (USB 接続時)	DC5V、200mA(MAX)
ケーブル長	約 1.8m
フルキーボード 外形寸法、重量	464.5mm (幅) × 162.7mm (奥行) × 38.8mm (高さ)、約 1.6kg
テンキーレス 外形寸法、重量	378.7mm (幅) × 162.7mm (奥行) × 38.8mm (高さ)、約 1.3kg
対応電池	単 3 形電池 × 2 本 (単 3 形アルカリ乾電池、単 3 形マンガン乾電池、単 3 形ニッケル水素充電電池)
動作時間	アルカリ乾電池使用時の目安：約 3 ヶ月 (当社環境でのテスト値であり保証値ではありません。)

### パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、REALFORCE カスタマーセンターまでご連絡ください。

- キーボード本体……………×1
- 単 3 形アルカリ乾電池 (動作確認用) ……×2
- USB ケーブル……………×1
- 取扱説明書 (本書) ……………×1

### LED インジケータ

機能	LED の状態	パターン (○: 点灯 ●: 消灯)
設定保存	白点灯で順番に点灯 (その後消灯)	○●●●→○●●●→ →●●●●→●●●●→ →●●●●→●●●●→…
APC 設定	設定に応じて点灯 (その後消灯)	一括設定 1 (青色) ○●●● 一括設定 2 (緑色) ●●●● 一括設定 3 (黄色) ●●○● 一括設定 4 (赤色) ●●●● 個別設定 1 (白色) ○●●● 個別設定 2 (水色) ●●●●
バッテリーアラート (10 秒に 1 回)	赤点滅 (10 秒に 1 回)	○●●●
電源オフ (電池切れ)	赤点灯 (その後消灯)	○●●●
電源オフ (電源 スイッチ)	黄点灯 (その後消灯)	最後に接続したスロット番号に応じて点灯 *1
電源オフ (オート)	黄点灯 (その後消灯)	最後に接続したスロット番号に応じて点灯 *1
ペアリングモード (スロット選択待ち)	青点滅 (遅い)	○○○○
スキャンモード (スロット接続待ち)	ペアリング待ち: 青点滅 (速い) 接続待ち: 青点灯	接続試行中のスロット番号に応じて点灯 *1
接続中スロット確認	青点灯 (その後消灯)	接続試行中のスロット番号に応じて点灯 *1
電池残量の確認	黄色点灯 (その後消灯) 25%未満は赤点灯	25%未満 ○●●● 25%以上 ○○●● 50%以上 ○○○● 75%以上 ○○○○
エコモードの確認/ 設定切替	黄色点灯 (その後消灯) OFF は赤点灯	Lv 1 ○●●● Lv 2 ○○●● Lv 3 ○○○● Lv 4 ○○○○ OFF ○○○○
キーレイアウトの切替時	白点灯 (その後消灯)	A 面 ●●●○ B 面 ●●●○
NumLock CapsLock ScrollLock	緑で常時点灯	—

\*1) スロット番号と対応した点灯パターン

- スロット 1 ○●●●
- スロット 2 ●○●●
- スロット 3 ●●○●
- スロット 4 ●●●○
- USB ○○○○

### キーボードを使用する (Bluetooth 接続)

本製品と、使用する機器を Bluetooth で接続します。  
Bluetooth USB アダプターを使用する場合は、Bluetooth USB アダプターの取扱説明書を参照して、Bluetooth 機能を使用できる状態にしてください。

本製品を機器に接続後、ドライバソフトウェアのインストールが開始されます。  
本製品が使用可能になるまで数分時間がかかる場合がありますが、そのままお待ちください。

#### 1. ペアリングを開始する

本製品、および使用する機器の両方に、お互いの情報を登録して通信できる状態にすることをペアリングといいます。

本製品は、使用する機器のペアリング情報を 4 台まで、ペアリングスロット 1~4 として登録できます。ペアリング情報を複数登録しておく、使用する機器を簡単に切り替えられます。

#### はじめて接続する

本製品の電源スイッチを長押し (1 秒以上) します。  
⇒電源がオンになり、自動的にペアリング番号 1 でのペアリングを開始します。  
このとき、LED インジケータ 1 は青色に速く点滅します。

#### ヒント

ペアリング情報が登録されていないときに、USB ケーブルを使用して給電すると、本製品は自動的に USB 接続状態になります。この状態から Bluetooth 接続に切り替える場合は、「使用する機器を追加する」を参照して、手順 2. から操作してください。

#### 2. キーボードを接続する

本製品および使用する機器に、お互いの情報を登録して本製品と機器を接続します。

#### Windows® 10

- スタートメニューの「設定」をクリックします。  
⇒「Windows の設定」画面が表示されます。
- 「デバイス」をクリックします。  
⇒「Bluetooth とその他のデバイス」画面が表示されます。
- 「Bluetooth またはその他のデバイスを追加する」をクリックします。  
⇒「デバイスを追加する」画面が表示されます。
- 「Bluetooth」をクリックします。
- 「REALFORCE\_n (\*1)」をクリックし、[次へ] ボタンをクリックします。
- 表示されているペアリング用の数字を本製品で入力し、Enter を押します。  
⇒接続が完了します。

#### Android™

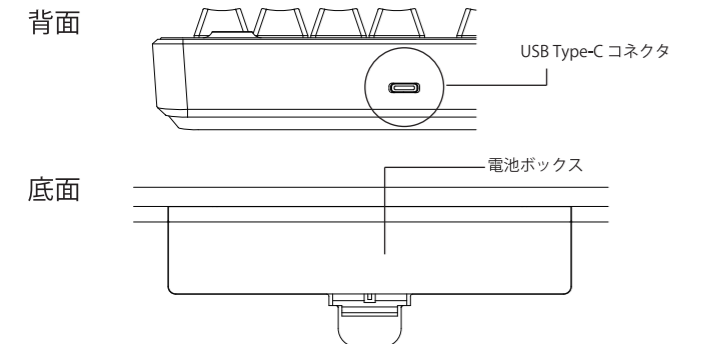
- 使用する機器によってメニュー名や画面名は異なります。
- 「設定」⇒「接続済みの端末」をタップします。
  - 「新しいデバイスとペア設定する」をタップします。
  - 「REALFORCE\_n (\*1)」をタップします。  
⇒ペアリング用の数桁の数字が表示されます。
  - 表示されているペアリング用の数字を本製品で入力し、Enter を押します。  
⇒「REALFORCE\_n」に「接続済み」と表示されたら、接続が完了します。

\*1 : n にはペアリング情報を登録するキーの数字 (1~4) が表示されます。  
REALFORCE の文字列部分は、専用アプリケーションを使って変更することができます。  
⇒ペアリング用の数桁の数字が表示されます。

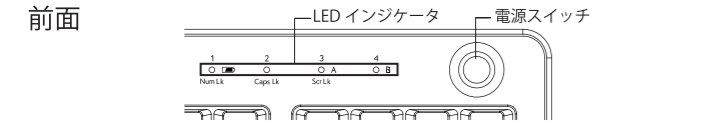
### 機能キー

キー操作	動作
	ペアリングモード開始
	ペアリングモード解除
	ペアリングモード中: スロット 1 ペアリング開始 接続中: スロット 1 の機器へ接続する、登録が無い場合はペアリング開始
	ペアリングモード中: スロット 2 ペアリング開始 接続中: スロット 2 の機器へ接続する、登録が無い場合はペアリング開始
	ペアリングモード中: スロット 3 ペアリング開始 接続中: スロット 3 の機器へ接続する、登録が無い場合はペアリング開始
	ペアリングモード中: スロット 4 ペアリング開始 接続中: スロット 4 の機器へ接続する、登録が無い場合はペアリング開始
	USB へ接続開始
	ペアリングモード中: ペアリング情報を全削除 ⇒USB ケーブルを接続している場合は USB 接続 ⇒USB ケーブルを接続していない場合は電源オフ
	接続中のスロットを LED インジケータで確認
	電池残量を LED インジケータで確認
	エコモード切り替え *Lv1⇒Lv2⇒Lv3⇒Lv4⇒OFF⇒… (工場出荷時の状態はLv2 です)
	変更した設定を保存 *設定を保存すると電源を入れ直しても設定が保持されます。
	消音
	音量ダウン
	音量アップ
	APC *一括 0.8mm⇒一括 1.5mm⇒一括 2.2mm⇒一括 3.0mm⇒個別設定 1⇒個別設定 2⇒… (工場出荷時の状態は一括 2.2mm です)

### 各部の名称と働き



名称	説明
USB Type-C コネクタ	USB Type-C ケーブルを使用して、本製品と使用する機器を USB で接続したり、電池の代わりに給電できます。 詳細は、「USB Type-C ケーブルを使用する場合」を参照してください。 充電式電池への充電機能はありません。
電池ボックス	電池を入れます。詳細は、「電池を使用する場合」を参照してください。



### 電源スイッチ

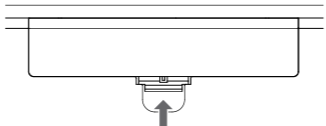
操作	動作
1 秒以上長押し	電源オン / オフ ※誤動作を防止するために、10 秒以上押し続けた場合は、電源オンしない。
短押し	キーレイアウトの有効面切替え
Fn キー + 1 秒以上長押し *1	シンプルモード有効 / 無効切替え シンプルモードは、専用アプリケーションや N キーロールオーバー、マルチメディアキーが使えない、シンプルなキーボードとしてのモードです。初期状態では、無効となっています。切替え時には LED が 4 つ点灯します。

\*1) シンプルモードの切替に使う Fn キーは、キーマップ入替に関わらず、Fn が印字されたキーを使用します。

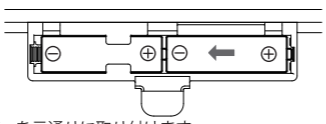
### 電源をいれる

#### 電池を使用する場合

- キーボード底面の電池ボックスカバーのレバーを矢印の方向に押しながら、手前に引き上げて取り出します。



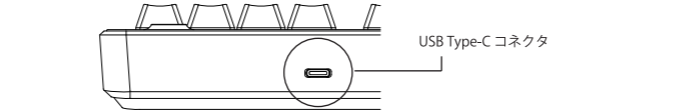
- 電池の向きを図のようにして矢印の方向にスライドさせて入れます。  
電池 2 本のプラスとマイナスの向きを確認して、正しく入れてください。  
注意: 「電池についての注意事項」を参照してください。



- 電池ボックスのカバーを元通りに取り付けます。  
電池ボックスのカバーは、「カチッ」という音がするまで閉じてください。
- キーボード本体正面の電源スイッチを 1 秒ほど押し電源をオンにします。

#### USB Type-C ケーブルを使用する場合

- 付属の USB ケーブルをパソコン本体の USB ポートとキーボード本体に接続してください。
- お使いの OS によって自動的に USB キーボードが認識されますので OS 標準のキーボードドライバをインストールしてください。インストールにはインターネット接続環境、Windows Update へのアクセスなどが必要になる場合があります。



#### 電源オン後の動作

- 接続履歴がある場合  
⇒ 最終接続先へと自動接続します。
- 初回起動など、ペアリング情報が登録されていない場合  
⇒電池を使用して給電すると、自動的にペアリングスロット 1 とのペアリングを開始します。  
USB ケーブルを使用して給電すると、自動的に USB 接続状態になります。

#### macOS

- オペレーティングシステムのバージョンによってメニュー名や画面名は異なります。
- 「Apple」メニューの「システム環境設定」⇒「Bluetooth」をクリックします。
  - 「REALFORCE\_n (\*1)」をクリックし、[接続] ボタンをクリックします。
  - 表示されているペアリング用の数字を本製品で入力し、Enter を押します。
  - [接続] ボタンをクリックします。  
⇒「接続されました」と表示されたら、接続が完了します。
  - 「キーボード設定アシスタント」画面が表示された場合は、[続ける] をクリックします。
  - 表示される画面の指示に従って操作します。
  - 「キーボードの種類を選択」が表示されたら、「JIS (日本語)」を選択し、[完了] ボタンをクリックします。

### エコモード

本製品は省電力機能が搭載されており、4 段階のエコモードで動作を選択します。  
使い方に合った設定にすることで、電池の節約が可能です。

エコモード	NumLock / CapsLock / ScrollLock の LED	一定時間、キー入力がない場合	時間
Lv1	点灯しない	電源オフ	10 分
Lv2	点灯する	電源オフ	10 分
Lv3	点灯する	電源オフ	30 分
Lv4 (カスタム可能)	点灯する	無線オフ	30 分
OFF	点灯する	—	—

電源オフ: 自動的に電源をオフします。電源ボタンを使用して電源をオンすると再接続します。  
無線オフ: 自動的に無線をオフにして、LED も消灯します。いずれかのキーを押すと再接続します。






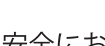
- \*USB 給電中は、自動電源オフしません。
- \*Lv4 の動作は、専用アプリケーションを使用してカスタムすることが可能です。  
カスタム設定では、常時電源オン (電源および無線の自動オフを無効) を選択することも可能です。
- \*エコモード設定にかかわらず、ペアリングモードでは 3 分、登録機器に接続できない場合は 1 分で、自動電源オフ (常時電源オン設定の場合は、無線オフ) します。

### キーレイアウト

一部のキーは、A 面と B 面でデフォルトの機能が異なります。

該当キー	A 面		B 面	
	通常	Fn +	通常	Fn +
F1	F1	明るさ -	明るさ -	F1
F2	F2	明るさ +	明るさ +	F2
F3	F3	曲戻し	曲戻し	F3
F4	F4	再生 / 停止	再生 / 停止	F4
F5	F5	曲送り	曲送り	F5
F6	F6	Mute	Mute	F6
F7	F7	音量 -	音量 -	F7
F8	F8	音量 +	音量 +	F8
F13	F13	Eject	Eject	F13
F19 (フルキーのみ)	F19	APC	APC	F19

本書では、本製品を安全に、かつ正しくお使いいただき、お客様に加えられる恐れのある危害や損害を未然に防止するために、以下のような表示をしています。







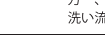
警告表示	説明
	この表示は、取扱を誤った場合、死亡または重傷を負う危険が生じることが想定される内容です。
	この表示は、取扱を誤った場合、死亡または重傷を負う危険が生じることが想定される内容です。
	この表示は、取扱を誤った場合、軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。
	三角で示した記号は、警告、注意を促す事項であることを告げるものです。記号の中には、具体的な警告内容を示す絵が描かれています。
	丸に斜線で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容を表す絵が描かれている場合もあります。
	黒塗りの丸白抜きで示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中には、具体的な指示内容を表す絵が描かれている場合もあります。

## 安全にお使いいただくために








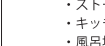



本製品に関する重要な警告事項は以下の通りです。

本製品を安全にご使用いただくために、以下の記載事項を必ずお守りください。










### △危険

	水、海水、飲料水などの液体で濡らさないでください。電池の発熱、破裂、発火の原因となります。
	高温になる場所（火のそば、暖房機器のそば、直射日光のあたる場所、炎天下の車内など）や低温になる場所、または、標高が高く気圧が低い場所で、キーボードや電池を使用、保管、放置しないでください。電池の液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。
	キーボードや電池を燃やしたり、火の中に投げ込まないでください。電池の発熱、破裂、発火の原因となります。
	キーボードや電池に釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えたり、機械で押し潰したり、切断したりしないでください。電池の発熱、破裂、発火の原因となります。
	電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れたり、電磁調理器（IH調理器）の上に置いたりしないでください。電池の発熱、破裂、発火の原因となります。
	保護機能を無効にする可能性ある、誤った種類の電池（例、一部の種類のリチウム電池）を使用しないでください。電池の発熱、破裂、発火の原因となります。
	電池の液体が濡れた場合は、顔や手に触れないようにしてください。失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。万一、液体などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診断を受けてください。

### △警告

	以下のような場合には、直ちに電源をオフにし使用を中止してください。本製品を接続しているUSBケーブルを取り外し、電池は発熱などの異常がないことを確認したあと、やけどに注意した上で本製品から電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>キーボードを落下させた場合</li> <li>キーボードから発煙したり、キーボードの外側が異常に熱くなった場合</li> <li>異臭がする場合</li> <li>キーボード内部に異物（液体、クリップなどの金属片など）が入った場合</li> </ul>
	電池の液体が濡れたり、異臭がする場合は、直ちに使用を中止し、火気などの引火の危険性から遠ざけてください。電池の破裂、発火の原因となります。
	キーボードを分解したり、改造しないでください。キーボードをご自身で分解した場合は保証の対象外となり、分解によって発生するいかなる損害に対しても当社は一切責任を負いかねます。
	本キーボードは国内専用です。海外では使用しないでください。
	以下のような高温、多湿の場所や換気が悪くほこりの多い場所には、キーボードを設置しないでください。高温によって、カバーなどが過熱、変形、溶解する原因となったり、漏電や火災の原因となることがあります。換気、通気性の良い場所で使用してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所、発揮性可燃物やカーテンなどの燃えやすい物に近い場所</li> <li>キッチンなどの油煙が発生しやすい場所</li> <li>風呂場、シャワールーム、プールなどの水場</li> <li>直射日光のあたる場所、炎天下の車内、暖房機の近くなどの高温になる場所</li> </ul>
	お子様が安易にケーブルに触れないようにしてください。誤って首に巻きつけると窒息の原因となります。また、キーキャップなどの小さい部品はお子様が安易に触れないようにしてください。誤って飲み込むと窒息の原因となります。
	自動車を運転中にキーボードを使用しないでください。事故の原因となります。
	清掃などの目的でエアスプレーおよびアルコールなどを含むスプレーは使用しないでください。スプレーから噴射される強い空気によって、ほこりなどがキーボード内部に侵入し、故障の原因となることがあります。また、静電気などによるスパーク（火花）により引火する恐れがあります。
	電波利用が制限されている場所（医療施設など）では、その場所の指示に従い、使用しないでください。電子機器や医療用機器、植え込み型医療機器（心臓ペースメーカーなど）に影響を及ぼす場合があります。これは電波利用機器としての一般的な特性であり、キーボード特有の特性ではありません。
	重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。
	航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式キーボードを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前にキーボード本体の電池を取り出し、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします <p>※ 本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。</p>

### △注意

	落下などにより思わぬ事故となる場合がありますので、平らで滑らない場所に設置してください。落ちたり、倒れたりして、怪我の原因となることがあります。
	小さなお子様の手が届く場所には設置しないでください。怪我の原因となります。
	キーボードの上に重い物を置いたり、キーボードの上で作業をしないでください。故障や怪我の原因となります。
	強い磁界やノイズ発生源から離して設置してください。また、静電気を避け、床材やセットする机には静電気を発生させない材質のものを選んでください。静電気によって、キーボードが誤動作することがあります。
	キーボードとコンピュータ、またはモバイル機器は出来るだけ見通しのきく場所にセットすることを推奨します。電波を遮るような障害物（壁、金属の板など）があると、通信が出来なくなったり、通信速度が遅くなることがあります。
	寒い部屋から急に暖かい部屋に移動させると、キーボードが結露することがあります。そのまま使用すると、入力不良の原因となりますので、暖かい部屋に1～2時間程度放置して、内部が乾いてから使用してください。
	雨天や降雪時に屋外へ持ち出す場合は、濡らさないように注意してください。万一キーボードが濡れた場合はふき取るか時間を置いて乾いてから使用してください。
	本製品のUSBケーブルは濡れた手で抜き差ししないでください。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。火災や感電の原因になります。
	本製品を使用する前に、近くで「他の無線局※」が運用されていないか確認してください。万一、本製品と「他の無線局※」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。 <p>※「他の無線局」とは、本製品と同じ2.4GHz帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。</p>

#### ■電池についての注意事項

- 本製品には単3形アルカリ乾電池、単3形マンガン乾電池、または単3形ニッケル水素2次電池を使用してください。
- 古い電池と新しい電池と一緒に使用しないでください。液漏れや破裂の原因となります。異なる種類の電池を同時に使用しないでください。液漏れや破裂の原因となります。
- 本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。
- 小さいお子様の手が届かない場所で保管してください。
- 電池に熱を加えないでください。また分解したり水中に投入したりしないでください。
- 古くなったり電力が弱くなったりした電池は使用を中止し、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

#### ■お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

#### ■本製品について

本製品のスイッチ部には円すい状のバネが入っています。稀にキーを押下する際にバネの音が発生することがありますが、入力等の機能に影響はありませんので、ご了承ください。

## 【故障・修理・お問い合わせ】

REALFORCE カスタマーセンター  
ホームページからのお問い合わせ <https://www.realforce.co.jp/>

Windows またはその他のマイクロソフト製品の名称および製品名は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における商標または登録商標です。Mac、macOS は、Apple Inc. の商標です。Bluetooth は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。Android は、Google LLC の登録商標または商標です。その他の社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。